



今年度最初の優勝者は！「あかね苑杯」

5月23日 57名が参加して「あかね苑杯グラウンドゴルフ大会」が開催されました。

空は快晴 風はほとんどなく 暑くなりそうな気配！

開会式で医院長の松本先生から「グラウンドゴルフは皆とふれあうことで気持ちも明るくなり コースを歩き回ること足腰も強くなります 健康を保つのに有意義です 水分補給をしながら楽しんでください」と挨拶がありました。

試合開始の始球式で 松本先生がボールを放つとホールポストに向かって真っすぐ転がっていきます。ホールインワンかと思われましたが、ボールはホールポストから 10 センチはずれて止まってしまいました。先生はちょっと悔しそうでしたが、周りで見っていた人達は良いパットでしたよと言わんばかりの優しい笑顔でした。

尚、大会の入賞者は次のとおりでした。



成 績

1位	上 藤人	31点
2位	小川 瑞穂	36点
3位	竹本 一秀	36点
4位	土佐 幸代	38点
5位	四方田 靖子	39点

久振だより

人口2303人
1285世帯
一第206号一
発行
久玉地区振興会
発行日
令和7年7月1日



グラウンド状態は悪くても皆一緒！「中邑医院・悠ほ一む杯」

5月25日57名が参加して「悠ホーム・中邑医院杯グラウンドゴルフ大会が」開催されました。

開会式中邑医院長から「昨日までの大雨で開催できるか心配していましたが 今日できてホッとしています。グラウンドの所々に ぬかるみがありますので転倒しないよう注意しながら頑張ってください」との挨拶がありました。

グラウンドの状態は決して良いとは言えませんが、試合が開始されると そんなことはおかまいなし 皆さん真剣な表情でプレーに没頭しているのが見られました。

しばらくすると「ヒャー」と甲高い声 そちらに目を向けると中邑医院の石松咲 先生が 毀れんばかりの笑顔でホールポストに向かう姿 ホールインワンを達成されたようです。

その周りからは祝福の笑顔が注がれていました。

尚、入賞者は次のとおりでした。



成 績

1位	松下 タエ子	39点
2位	土佐 ヤスエ	42点
3位	矢田 勝行	42点
4位	松下 安代	42点
5位	川上 芳江	43点



☆しろやま文庫☆ 「読んで食べようカレーライス！」

今年度の久玉しろやま文庫の活動が6月の第1日曜日午前10時、久玉地区コミュニティセンターで始まりました。集まってくれるかな?!と心配していましたが、研修室いっぱいの人に来てくれました。子供21人、大人7人、スタッフ5人、計33人参加。

まず、ミニお話会、絵本「おじさんのかき」「ラッキーカレー」パネルシアター「カレー」歌でおおいに盛り上がりました。エプロンに着替えてじゅんび OK。いよいよ調理。

フルーツヨーグルトをカップに作ります。皆楽しそうに作ってくれました。

スタッフ手作りのカレー大鍋2個。6年生がついでくれました。さすが6年生、テキパキとお代わりににも対応してくれました。「3皿食べたー!」「みんなで食べておいしかったー!」の声。カレーが無くなりました(*^*)

嬉しいスタッフ一同でした。



~7月の文庫活動~ 7月6日10:00

【久玉町合同防災研修会】

6月8日の天草市一斉避難訓練に合わせて9:30から区長会主催の久玉町各地区自主防災役員の合同防災研修会を「役員としての意識の高揚と取り組み姿勢の統一」を目的にふれあいセンター講堂で実施しました。

講師は「NPO法人くまもと防災士会」理事の柴田敏博さん。

田植えとかの仕事での不参加者も有りましたが合計44名の参加を得ました。

スクリーンを使って、災害とは、地震、津波、自助、避難所、気象災害-マイ・タイムラインの順に災害の状況、家庭や地域での対応の必要性等についてお話しが有りました。東日本大震災の時には、安全だと思い込み避難しなかった住民が亡くなるケースが多発しました。

また「災害は忘れた頃にやってくる」ではなく近頃は「災害は忘れる間もなくやってくる」と。

分かり易い言葉で丁寧な講義に大変勉強になりました。

先生も「皆さんが熱心に聞いていただき大変話し易かった」との事でした。

聴講者から、「災害に対する意識が高まりました。実際、大雨や地震が起こった時、自分がどうすればいいか、自主防災の一員としてどう行動すればよいか、考えさせられました」と感想がありました。

様々な災害の特徴を正しく知り、正しく恐れ、正しく避難して命を守ること。何度も今まで聞いたことがありましたが、改めて考えてみる良いきっかけになりました。もっとたくさんの人たちと、年に1回でも聞けたらいいなと思いました。

村田区長 榎田和寿

